

平成30年度 広島城北幼稚園経営計画

教育目標	充実した教育環境のもと、主体的に活動し、たくましく生きる子どもを育てる。		
教育方針	○一人一人の個性を大切に育てる ○体験活動を通して誠実で素直な心を育てる ○遊びを通して心身ともに健全な子どもを育てる		
重点目標	1.『早寝・早起き・朝ごはん・歯磨き・排泄』などの基本的な生活習慣を身に付ける。 2.『遊び』などを通して、ルールを守ることや友達を思いやる気持ちを育てる。 3.『読み聞かせ』を通して、話を聞く態度を身に付け、想像力や思考力を養う。 4.『お茶会』等の体験を通して、日本の伝統文化に触れ、その良さを知り、基本的な礼儀作法を身に付ける。 5.『英語遊び』を通して、ネイティブスピーカーの英語に触れることにより、英語に慣れ親しむ。		
	中期目標	短期目標	内容・方策
健康	健康な心と体を育て、健康で安全な生活ができるようにする。	自分の体を十分に動かし、安全に行動しようとする態度を養う。 遊びを通して充実感や満足感を味わわせる	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して、十分に体を動かし満足感や充実感を味わわせる。 ・遊びを通して先生や友達とふれあい、安定した生活をする。 ・先生や友達と一緒に給食を食べることで、食の楽しさを味わわせる。(給食週3回実施) ・家庭と連携し、『早寝・早起き・朝ごはん・歯磨き・排泄』の習慣を身に付けさせる。 ・身の回りを清潔にし、衣服の着脱や整頓ができるようにする。 ・幼児に幼稚園での1日の計画を示し、生活の振り返りをさせることにより、自分たちで生活の場を整え見通しをもった行動ができるようになる。
人間関係	他者への愛情や信頼感を育て、支え合って生活するために、自立心を育て、人とかかわる力を身に付ける。	幼稚園生活を楽しみ、自分の力で行動し充実感を感じることができる。 身近な人と親しみ、関わりを深め、愛情や信頼感をもつことができる。 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・体験や活動を通して、自分の力でできる喜びを味わわせるとともに最後までやり遂げようとする意欲をもたせる。 ・友達の言動などの良さを認め、優しい気持ちで接するなど共感する心情を育てる。合わせて周りの人への愛情を培う。 ・友達と協同して生活する中で、その活動の楽しさを味わわせるとともに規範意識を育む。 ・『遊び』などを通して、ルールを守り活動することや友達を思いやる心を育てるとともに社会生活における習慣や態度を育む。 ・日本の伝統文化である茶道を体験し、その良さに触れる。合わせて所作や礼儀作法の基本を身に付ける。
環境	周りの様々な環境に好奇心や探求心をもってかかりわり、発見を楽しんだり、考えたりする中で思考力を育む。	身近な環境に親しみ、自然や様々な事象に触れ、生活の中で楽しんだり、考えたりする感覚を育む。	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事や体験などを通して、自分たちの生活には変化のあることに気づき生活に取り入れていこうとする力を養う。 ・身近な動植物に親しみをもち、観察を通して命の尊さに気づき、大切にいたわり、育てようとする心を育む。 ・身近な事象を見たり、考えたり、扱ったりする中で物の性質や数量、文字などに対する興味・関心を養う。
言葉・表現	経験したことや考えたことを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育み、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を身に付ける。 感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を身に付ける。	自分の気持ちを表現する楽しさを味わわせる。 人の言葉や話をよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。 日常生活に必要な言葉がわかるようになるとともに、絵本や物語に親しみ、先生や友達と心が通い合うようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活中で、楽しかったことなどの気持ちを相互に発表し、共感し合うことにより伝え合う喜びを味わわせる。 ・『英語遊び』ネイティブスピーカーの英語に触れ、英語の楽しさを知り、英語に興味・関心をもち、取り組む意欲を育む。 ・『読み聞かせ』を通して、感動したことを相互に伝え合う楽しさを味わわせ、表現力を育む。 ・様々な体験や事象を通して、感動したことを相互に伝え合う楽しさを味わわせ表現力を育む。 ・音楽に親しみ、歌を歌ったり、簡単なリズム楽器を使ったりする楽しさを味わわせ表現する喜びを育む。 ・描いたりつくったりすることを楽しみ、遊びに使ったり飾ったすることにより、表現力を育む。 ・自分のイメージを動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりするなどの楽しさを味わわせ、豊かな感性と表現力を育む。 ・発表会やあゆみ展などの行事や経験を通して、先生や友達と感動を共有することで、表現力や想像力を育む。